

かみのかわ

議会だより



Kaminokawa



鬼怒川堤防より朝もやの日の出を望む(上郷地内)

No. 164

平成29年2月1日

◆編集発行◆

上三川町議会広報委員会

〒329-0696
栃木県河内郡
上三川町しらさぎ一丁目1番地
TEL 0285 (56) 9161

◆ 今月の内容 ◆

1 2月定例会議決事項	2 ~ 4
常任委員会審査結果報告	4
議会運営委員会視察研修報告・常任委員会現地視察	5
審議結果一覧	6
ここが聞きたい一般質問	7 ~ 13
議会のしくみ、編集後記	14



◆12月定例会◆

一般会計6億8,879万円の追加補正予算可決

～全小中学校エアコン整備決定

前倒しで、平成30年度から使用可能に～

このようなことが
決まりました

定例会

平成28年第6回町議会定例会が
12月6日から15日までの10日間の
会期で開催されました。

(※採決に議長は加わりません。)

同意

◆ 議案第61号

監査委員の選任につき同意を求め
ることについて

平成28年12月9日をもって任期
満了となる^{たてのほのぶ}館野治信氏(大字坂上)
の再選任に同意しました。



条例改正

◆ 議案第62号

上三川町税条例等の一部を改正す
る条例の制定について

所得税法等の改正に伴い、住民
税の延滞金の取扱い等について、
改正するものです。

(詳細 総務文教常任委員会報
告)

◆ 議案第63号

上三川町国民健康保険税条例の一
部を改正する条例の制定について

所得税法等の改正に伴い、所得
割額算定の規定整備等を行うため、
改正するものです。

(詳細 総務文教常任委員会報
告)

◆ 議案第64号

上三川町農業委員会の委員及び農
地利用最適化推進委員の定数を定
める条例の制定について

農業委員・農地利用最適化推進
委員の定数及び報酬額を定めるた
め、制定するものです。
(詳細 産業厚生常任委員会報
告)

◆ 議案第69号

上三川町議会議員の議員報酬及び
費用弁償等に関する条例の一部を
改正する条例の制定について

人事院勧告による国家公務員の
給与改定に準じ、議員の期末手当
の支給割合を引き上げるため、改
正するものです。

◆ 議案第70号

町長等の給与及び旅費に関する条
例の一部を改正する条例の制定に
ついて

人事院勧告による国家公務員の
給与改定に準じ、町長等の期末手
当の支給割合を引き上げるため、
改正するものです。

◆ 議案第71号

上三川町職員の給与に関する条例

の一部を改正する条例の制定について

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じ、給料月額の変更、勤勉手当支給割合の引き上げ、配偶者・子に係る扶養手当額の改定を行うため、改正するものです。

補正予算

◆ 議案第65号

平成28年度上三川町一般会計（第5号）

1億5,252万9千円の増額

【歳入】

臨時福祉給付金に係る補助金の増額等です。

【歳出】

工業団地開発事業に係る委託料の増額等です。

◆ 議案第66号

平成28年度上三川町公共下水道事業特別会計（第1号）

3,092万円の増額

【歳入】

国庫支出金、町債の増額等です。

【歳出】

工事請負費の増額等です。

◆ 議案第67号

平成28年度上三川町農業集落排水事業特別会計（第1号）

20万円の増額

【歳入】

繰越金の増額等です。

【歳出】

人件費の増額です。

◆ 議案第68号

平成28年度上三川町水道事業会計（第1号）

【資本的支出】

38万7千円の増額

会計間の異動による、人件費の増額です。

◆ 議案第72号

平成28年度上三川町一般会計（第6号）

5億3,626万1千円の増額

【歳入】

小中学校大規模改修事業に係る国庫支出金、町債の増額等です。

【歳出】

小中学校大規模改修事業に係る工事請負費の増額です。

◆ 議案第73号

平成28年度上三川町介護保険事業特別会計（第2号）

768万円の減額

【歳入】

一般会計繰入金の減額です。

【歳出】

居宅介護サービス給付費の減額等です。

◆ 議案第74号

平成28年度上三川町公共下水道事業特別会計（第2号）

165万6千円の減額

【歳入】

繰入金の減額です。

【歳出】

会計間の異動等に伴う人件費の減額です。

◆ 議案第75号

平成28年度上三川町農業集落排水事業特別会計（第2号）

14万4千円の増額

【歳入】

繰入金の増額です。

【歳出】

給与改定等に伴う人件費の増額です。

陳情

◆ 陳情第4号

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について

産業厚生常任委員会では、趣旨に賛同し、採択と決定しました。

◆ 陳情第5号

「川の日を国民の祝日に定めること」を求める意見書に関する陳情

情

産業厚生常任委員会では、趣旨に賛同し、採択と決定しました。

委員会提出議案

◆ 委員会案第3号

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について

地方議会議員の厚生年金制度加入について、次のとおり国に要望するものです。

国民の幅広い政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を、早急に実現するように強く要望する。

◆ 委員会案第4号

川の日を国民の祝日に定めることを求める意見書の提出について

川の日を国民の祝日に定めることについて、次のとおり国に要望するものです。

「川の日」を川の恩恵を享受していることに感謝する日、そして一人一人が川の大切さを考え直す

きっかけの日となるよう、国民の祝日として定めることを強く要望する。

常任委員会審査結果報告

本会議において付託された案件について12月12日に委員会を開き、所管課の説明を受け質疑を行い、審査をしました。

主な審査の内容・結果は次のとおりです。

総務文教常任委員会

【条例審査】

(議案第62号・第63号)

問 延滞金期間控除の内容は。

答 申告書の更正等による減額の後、増額がされた場合に住民税の延滞金を一定期間控除します。

◆ 審査結果報告 ◆

議案第62号・第63号は全員賛成により、原案どおり可決しました



産業厚生常任委員会

【条例審査】

(議案第64号)

問 農業委員と農地利用最適化推進委員の役割は。

答 農業委員は、農地の権利移動や転用に関する審議等を行います。農地利用最適化推進委員は、耕作放棄地の解消や農地貸借の推進等を行います。

問 農業委員の公募方法は。

答 広報かみのかわ・町ホームページへ公募の掲載をします。また、農業団体等に対して、改正内容や応募方法について、周知

を行います。

【陳情】

主な意見は次のとおりです。

(陳情第4号)

厚生年金加入により将来を担う若い世代が議員を目指しやすい環境が整う。

(陳情第5号)

上三川町には鬼怒川・田川・江川3つの河川があり、町民生活と密接に関係していることから、陳情趣旨に賛同する。

◆ 審査結果報告 ◆

議案第64号は賛成多数により、原案どおり可決しました。

陳情第4号・第5号は全員賛成により採択しました。



議会運営委員会視察研修報告

【視察研修内容】

- ・議会改革について かみのやまし
10月26日 山形県上市市
- ・議会基本条例等について てんどうし
10月27日 山形県天童市

山形県上市市

【議会改革への取り組み】

上市市議会では市民の負託に応え、開かれた議会を目指し、いくつかの改革を実施しています。

改革の一つとして「議会報告会の開催」があり、議会活動状況の説明、意見交換を行うため公民館単位で実施しています。準備・運営は全て議員が行い、開催周知はチラシの全戸配布等により行っています。報告会は、フリーな意見交換の場となるよう努めているとのことでした。

また、「サンデー議会」を、年に1回、議会の一般質問を市民が傍聴しやすい日曜日に実施しています。傍聴者は100人前後を推移していることです。多くの方に関心を持ってもらうため今後も継続することでした。



上市市議会にて担当者より説明をうける。

山形県天童市

【議会基本条例制定への取り組み】

天童市では、議会・議員の活動原則等を定めた「議会基本条例」を平成26年に制定しました。

この条例は、「市民の負託に応え、福祉向上と市の発展に寄与すること」を目的とし、全12条で構成されています。

主な内容として、第4条「議員の活動原則」では、議員相互間で自由な討議に努め、討論を尽くすことなどを定めています。

また、第6条の「市民参加及び市民との関係」では、活動報告と意見交換のため、「議会報告会・意見交換会」を行うことを規定しています。

条例制定には、議会改革特別委員会を設置し、市民への意見募集などを行い、約1年間協議をしたとのことでした。

両市とも、積極的に改革に取り組み、着実に成果を挙げておりました。当町においても、改革検討会において、より開かれた議会を目指し、改革を進めたいと思います。



会場となった天童市議会の議場を見学

常任委員会現地視察

視察日 平成28年12月12日

◆ 総務文教常任委員会

・視察先

上三川小学校屋内運動場

・視察内容

新設工事中の屋内運動場について、工事進捗状況を視察しました。



上三川小学校屋内運動場を視察 (平成29年1月5日完成)

◆ 産業厚生常任委員会

・視察先

菱沼保育園

南っ子学童クラブ(明治南小)

・視察内容

運営の状況と課題について担当者より説明を受けました。



子ども達の活動を視察 (菱沼保育園)



担当者との意見交換 (南っ子学童クラブ)

審 議 結 果 一 覧

議案番号	付 議 事 件	結 果			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		賛成	反対	議決結果	篠塚啓一	宇津木宣雄	海老原友子	神藤昭彦	小川公威	志鳥勝則	高橋正昭	稲川洋	石崎幸寛	勝山修輔	生出慶一	稲見敏夫	松本清	稲葉弘	田村稔
議案第61号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
議案第62号	上三川町税条例等の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	上三川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	上三川町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	13	2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○
議案第65号	平成28年度上三川町一般会計補正予算(第5号)	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第66号	平成28年度上三川町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成28年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成28年度上三川町水道事業会計補正予算(第1号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	上三川町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第70号	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	14	1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第71号	上三川町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	平成28年度上三川町一般会計補正予算(第6号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	平成28年度上三川町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	平成28年度上三川町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	平成28年度上三川町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第4号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書について	15	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第5号	「川の日を国民の祝日に定めること」を求める意見書に関する陳情	15	0	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会案第3号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会案第4号	川の日を国民の祝日に定めることを求める意見書の提出について	15	0	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○…賛成、×…反対

※ 津野田重一議長(16番)は、採決に加わりません。

一般質問日：平成28年12月7日

いなば ひろし
●稲葉 弘 議員

- ・中学校の学校司書（配置時期）
- ・アルコール健康障害への対策（取り組み状況、相談支援活動）
- ・新産業団地開発事業（事業決定プロセス、町の財政負担）
- ・町営住宅（生活困窮者入居時の連帯保証人免除）
- ・後期高齢者医療制度（保険料特例廃止による影響、町の対応）

えびはら ともこ
●海老原 友子 議員

- ・ごみ問題（分別と減量化の状況、食品ロスへの取り組み）
- ・防災対策
（防災マップの見直し、防災士の資格取得研修費助成、自主防災組織）
- ・交通安全対策
（事故件数の多い7歳児への交通安全教育、高齢者の電動カート使用時の交通安全対策）

おいで けいいち
●生出 慶一 議員

- ・第77回国民体育大会
（準備計画、予算確保、外来者への対応、施設の耐震補強）
- ・子育て支援（貧困対策、保育費の負担軽減、親の職場復帰対策）
- ・人口減少対策（育英資金設立、安心定住対策）

しんどう あきひこ
●神藤 昭彦 議員

- ・防犯体制の充実
（犯罪の起こりにくい環境づくり、自主防犯組織の活動）
- ・デマンド交通の充実（利便性の向上・利用者の増加促進の考え）
- ・学校教育費滞納（学校教育費等の未納問題対応）

たかはし まさあき
●高橋 正昭 議員

- ・小中学校のエアコン整備（進捗状況、整備の優先順位）
- ・新産業団地事業
（地元説明会の状況、今後の作業手順、国道4号線からの進入路の考え）
- ・農産物直売所（地場産農産物・加工産物の販売施設建設の考え）

ここが聞きたい
一般質問

10人の議員が登壇

一般質問日：平成28年12月8日

しどり かつのり
●志鳥 勝則 議員

- ・生涯学習センター建設計画（計画概要と整備目的）
- ・工業団地整備計画（計画概要）

おかわ きみたけ
●小川 公威 議員

- ・子育て支援（キッズスペース設置事業者への助成、派遣型一時保育サービス制度の導入）
- ・地域福祉（高齢者ボランティアポイント制度の導入）
- ・特殊詐欺対策（電話による被害状況、特殊詐欺撃退機器の貸し出し）

いながわ ひろし
●稲川 洋 議員

- ・乳幼児健診（受診率向上への方策、未受診者への受診^{けいも}啓蒙活動）
- ・職員意識の向上と研修（職員の意識^{じょうせい}醸成、研修の実施状況）
- ・地籍調査（調査の進捗割合の伸長）

しのづか けいいち
●篠塚 啓一 議員

- ・総合教育会議（グローバルな人材育成に向けた具体的計画）
- ・ICT教育（電子黒板・無線LAN整備、ICT環境設備への予算確保、教育長の考え）
- ・選挙公約（町長の公約項目の進捗状況等の説明責任）

かつやま しゅうすけ
●勝山 修輔 議員

- ・道の駅（県内施設数、道の駅構想）
- ・新産業団地構想
（候補地検討の内容、土地利用アンケートの公表、税金、人口増加・雇用促進・定住促進への考え）
- ・農業及び農地施策
（農地利用集積円滑化事業の現状、農作業受託事業の事業費と手数料額、営農集団の現状、農業活性化の進行状況・管理運営の現状）



※一般質問の内容は、
質問・答弁を広報
委員会で要約した
ものを掲載してい
ます。

学校司書

問 中学校への学校司書の配置時期は。

答 教育長 町内全小中学校に派遣業務として学校司書を配置しています。

司書教諭・図書館ボランティアと連携しながら、子ども達が読書に親しめる環境づくりや、語学能力、情報活用能力の育成を支えるための図書館教育に、積極的に取り組んでいます。

今後は、学校図書館の役割・機能を一層充実させるため、司書配置拡大に向け、勤務日数や活用方法等の条件整備に努めていきます。



いなば ひろし
稲葉 弘 議員

後期高齢者医療保険制度

問 特例制度廃止に伴う影響は。

答 町長 保険料軽減の特例は、低所得者等を対象に規定しているものです。

なお、特例制度の廃止については、国の社会保障審議会等で審議中であり、部分的・段階的に廃止する案も出されていますが、現段階では、詳細は明らかになっていません。

仮に、全特例が廃止となった場合は、平成28年度保険料と比較すると、調定額にして約2,000万円の増額が見込まれます。

アルコール健康障害対策

問 町の取り組み内容は。

答 健康課長 集団健診の結果説明会等において飲酒リスクに関する知識普及、不適切な飲酒防止への啓発を行い、健康障害予防を図っています。

また、相談支援体制として、本人・家族が気軽に相談できるよう、地区担当保健師による面談や家庭訪問にて随時対応しています。

ごみ問題

問 行政カレンダーを作成し、ごみ分別等について掲載する考えは。

答 町長 各種事業・税の納入期限などを掲載する行政カレンダー導入については検討を行っているところです。

しかし、町のごみ収集パターンが23通りあることから、印刷費用が高額になることに加え、配布・保管等が困難となる恐れがあります。現状のままでは難しいと思われる。

ごみ収集パターンの整理とあわせて、検討していきたいと考えます。

問 食品ロス削減への取り組みは。

答 町長 食品ロスのうち約半数が家庭から発生しており、多くは鮮



えびはら ともこ
海老原 友子 議員

度の低下、消費・賞味期限が過ぎてしまったものです。

食品ロスの増加は、ごみが増える要因の一つであるため、生ごみ処理機購入助成や、イベントでのチラシ配布を行っています。

また、今年度は各自治会総会の際に、ごみ減量化についてお願いをさせていただきました。

今後も、町民の協力を得ながら、減量に取り組みたいと考えます。

※食品ロス

まだ食べられるのに捨てられている食品。

日本では年間約632万トンに上るとされています。(WFP(世界食料計画)発表数値)

高齢者の交通安全対策

問 電動カートを使用する高齢者の増加が考えられるが、交通安全対策への考えは。

答 町長 電動カートを安全に使用するために、通行方法などについて、町民全体に理解をいただくと必要があると考えます。

今後も、交通安全教室・街頭活動を通じて、周知を行い、安全に使用ができる環境づくりを推進していきます。

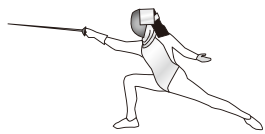
おいで
生 出
けいいち
慶 一
議員



第77回国民体育大会

問 県との開催準備打合せ状況は。

答 生涯学習課長 平成28年9月に日本フェンシング協会からの視察員を招き、町・県国体準備室・県フェンシング協会が参加し、会場となる体育センターの正規視察が行われました。
今後は、視察講評で指摘・要望された事項について、県国体準備室・県フェンシング協会と協議しながら本大会に向け準備を進めます。



子育て支援

問 子育てと親の職場復帰対策について。

答 福祉課長 産後・育児休暇等から復帰するためには、子どもの預け先確保が不可欠です。
町では、上三川町子ども子育て支援計画に基づき、保育施設定員を増やすため、施設整備費の助成を行い、事業者の負担軽減を図っています。
また、保育の質向上のため、私立保育園の運営費の一部助成等を行っています。

問 子どもの貧困対策について。

答 福祉課長 子どもの貧困対策制度としては、経済的な理由によつて、就学が困難な家庭に、学用品費・給食費の一部助成をする就学援助制度があります。
平成28年11月現在、小学生72人、中学生50人が助成対象です。
また、平成27年4月から、県の学習支援事業が週2回、町内で実施されており、小学4年生から中学3年生までが対象で、現在9人が利用しています。
今後も、子どもの貧困対策においては、教育支援を柱とし、関係機関と連携しながら実施していきます。

しんどう
神 藤
あきひこ
昭 彦
議員



防犯体制の充実

問 安心・安全なまちづくりへの取り組み内容は。

答 総務課長 町民の防犯意識の高揚と、犯罪の起こりにくい環境づくりを推進するため、警察と連携した防犯講話の実施や、住民の要望に基づいた防犯灯の設置、公共空間における死角の解消等に取り組んでいます。

問 自治会等における自主防犯組織の活動内容と、活動に対する町の対応は。

答 総務課長 町で把握している自主防犯組織は7自治会で、防犯パトロールや防犯講話を実施しています。
町では、防犯講話時の警察官

等の派遣や、防犯防火診断、自治会・警察・消防による合同パトロールを行うなどして、防犯活動を推進しています。

デマンド交通の充実

問 運行区域の拡大とかみたん号の台数増加の考えは。

答 企画課長 運行区域は、乗り合いによる1時間を単位とした運行や、民間事業者への影響等を総合的に判断し、現在の区域としています。現在、下野市・壬生町とのデマンド交通の相互利用、県を交えての新規バス路線の検討などを行っています。

運行台数は、2台では予約が取りづらい等の意見を踏まえ、現在は3台で運行を行い、予約がとりやすくなったとの意見をいただいています。
今後は、現在の3台の運行を継続しながら、利用者アンケート結果を参考に、運行方法の検討を行っていきたく考えます。



かみたん号

小中学校のエアコン整備

問 進捗状況・優先準備について。

答 町長 教育環境の整備のため、早期に設置する方法を検討するとともに、多額の費用が必要となることから、国に対し補助金等の要望を行いました。

その結果、国の補助金が受けられることになったため、平成29年度中に小中学校一斉にエアコン整備を行います。

答 教育長 今後のスケジュールは、平成28年度に実施設計を行い、平成29年夏に工事着手、翌年3月に設置完了予定としています。

平成30年度からは小中学校全校でエアコン使用が可能となる計画です。



高橋 正昭 議員

農産物直売所

問 地場産農産物・加工産物を集約して販売する施設建設の考えは。

答 産業振興課長 町内農産物・加工品を集約・販売する直売所の整備は、地元住民だけでなく、近隣都市住民の集客が見込まれ、高い売り上げが期待されます。

しかし、大規模直売所の整備には、建設場所、財源確保、管理運営方法など多くの課題もあるため、調査研究を進めていきたいと思います。



新産業団地事業

問 関係者説明会の状況は。

答 企画課長 地元説明会を平成28年11月10日・13日に開催しました。

説明会では、工業団地の必要性や現状等を説明し、町の考え方、今後のスケジュール案等を説明しました。

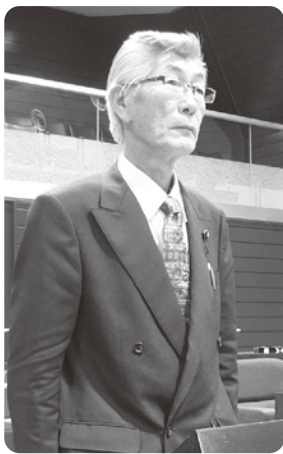
今後、地権者や地域の理解が得られるよう、誠意をもって対応したいと考えます。

生涯学習センター建設計画

問 整備目的と計画概要について。

答 町長 生涯学習の拠点施設としての交流・学習の場、芸術・文化の拠点施設としての創造・発信の場、防災拠点施設としての連携と協働の場という3つの基本理念を持ち、完成すれば、文化芸術との出会いや地域文化を支える人材育成など様々な分野に効果があると考えます。

また、建設の時期については、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催等に伴い、建築資材や労務費等が高騰する中、建設を進めると、過剰な財政負担を招く恐れがあります。建築需要が落ち着くと考えられる、オリンピック・パラリンピック開催終了後を一つのめ



志鳥 勝則 議員

どに、財政状況や中央公民館の施設状況を考慮し、事業を進めていきたいと考えます。

工業団地整備計画

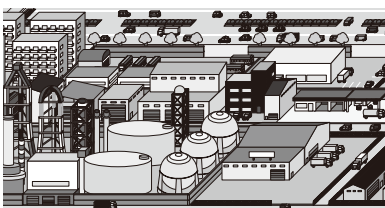
問 計画概要について。

答 町長 町には現在4つの工業団地がありますが、空き区画がありません。

新たな産業団地の開発は、就業・雇用の場の確保、地域経済活性化や新たな自主財源確保が見込めるなど、更なる発展に必要不可欠な事業と考えます。

候補地は既存の石田工業団地の南側で、予定面積は約10ヘクタールです。

栃木県企業局または、栃木県土地開発公社を事業主体として、全面買収による産業団地開発を行うことで、現在、県の関係機関と協議を重ねています。





貸し出される
特殊詐欺撃退機器

問 特殊詐欺対策
特殊詐欺撃退機器を貸し出す考
えは。

答 町長 特殊詐欺による被害自体は少ないものの、多数の不審電話が確認されています。このことから、警察や近隣市町と調整し、特殊詐欺撃退機器貸出事業を平成28年度中に開始する予定です。



おがわ
小川
きみたけ
公威
議員

地域福祉

問 高齢者ボランティアポイント制度を導入する考えは。

答 町長 高齢者ボランティアポイント制度については、全国的に介護支援事業として実施している自治体があることから、実施自治体の状況を調査し、今後本町でも制度導入が可能であるか関係者との協議を進めながら検討していきます。

子育て支援

問 派遣型一時保育サービス制度導入の考えは。

答 町長 平成28年4月1日現在の事業数は全国で9件で、事業主体は、株式会社・社会福祉法人などであり、公立で実施しているところはありません。県内では、宇都宮市において2件の民間事業者が実施しています。全国的にも実施数は少なく、また、保育士等の確保が難しい状況であり、町主体でサービスを実施することは困難です。

いながわ
稲川
ひろし
洋
議員



地籍調査

問 進捗割合を伸長し、地籍調査を町の発展につなげるべきでは。

答 都市建設課長 地籍調査は平成20年度に石田地区から調査を開始し、平成27年度末までに町内14地区の調査が完了をしており、対象面積に対し進捗率は約18%です。

調査には多大な費用・時間・労力を要するため、今後も、国の負担金等を活用し、平成20年度策定の10カ年実施計画に基づき、計画的に推進していきます。

職員意識の向上と研修

問 職員に対して、まちづくりに対

する意識醸成と研修はどのように実施しているか。

答 総務課長 行政改革大綱・集中改革プランの基本方針の中で、職員意識の向上と人材育成を政策として取り組んでいます。

意識の向上としては、職員提案制度を推進し、行政参加の意欲向上と、行政運営の効率化等を図っています。

また、人材育成の研修としては、町独自の研修では、新任課長等に対し役職における心構えについて研修を行いました。

今後は、さらに細分化した研修を企画するなどして、意識向上・住民サービスの維持向上に努めます。

乳幼児健診

問 未受診者の保護者に対する調査啓蒙活動の内容は。

答 健康課長 受診率向上のため、出生届出時・新生児訪問時などの機会に健診の説明を行っています。

また、健診が未受診であった場合は、保健師より保護者へ連絡をとり、翌月の健診には参加するよう勧めており、また、聞き取りの結果、集団での健診が難しい場合には個別対応も行っています。

選挙公約

問 PDCAサイクルによる、町長公約の進捗状況について。

答 町長 改善サイクルを活用し、公約の進捗管理を行うことは当然と考えています。

すでに実施している項目については、効率性・有効性の検証を行い、より良い施策となるよう見直し等を含め、推進していきます。

また、実施にいたっていない項目については、進捗管理を実施し課題を抽出、検討をしています。

実施・未実施に係らず、公約については説明責任を果たすことが責務と考えています。



篠塚 啓一 議員

ICT教育

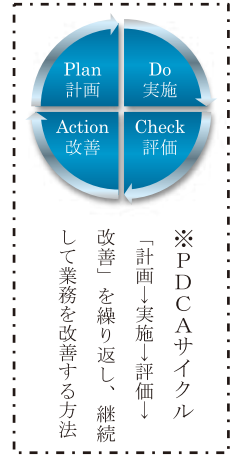
問 小中学校のコンピュータ1台あたりの児童生徒数、電子黒板・無線LANの整備率は。

答 町長 平成27年度調査で、コンピュータ1台あたりの児童生徒数は7.5人、電子黒板の普通教室整備率は14.4%、また光ファイバーによる有線LANの整備率は100%ですが、無線LANは整備していません。

総合教育会議

問 グローバルな人材育成への具体的な計画は。

答 教育長 町の学校教育の方針における重点方針に国際理解教育の充実を掲げ、ALT(外国指導助手)を活用した外国語によるコミュニケーション能力の育成や、中学校2年生を対象とした海外派遣事業を実施しています。今後、日本文化・外国文化を共に大切にするグローバルな人材育成に努めます。



新産業団地構想

問 候補地の検討内容を示されたい。

答 町長 長期にわたり農業上の利用を確保すべき農振・農用地区域との関連性や、宇都宮上三川インターチェンジとの近接性、また、既存工業団地との連続性等様々な視点から検討を行いました。

問 北関東自動車道と新4号国道が交差する立地優位性を最大限生かす距離は。

答 町長 具体的に何キロメートルまでといったことを示すことはできませんが、新4号国道沿いで宇都宮上三川インターチェンジに近いほど優位性が高まると考えます。



勝山 修輔 議員

問 どのように人口増につなげるのか。

答 町長 日本全体が人口減少の中で、町が人口を増加させることは大変難しいことです。

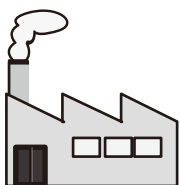
しかし、町の活力を維持していくためには、人口減少に歯止めをかけることが重要であるとと考えています。

その方策の一つとして、安定した雇用の確保等を目指し、新産業団地開発事業を推進していきたいと考えています。

問 雇用創出・定住促進が図られるとしているが、定住促進地とは。

答 町長 町は、都市計画区域の指定がされており、市街化区域と市街化調整区域が線引きされています。

既存の市街化区域の中には、住居系の土地利用がされていない土地があるため、まずは、市街化区域内の住居系地域が設定されているエリアに居住していただきたいと考えています。



議 会 の し く み

ゆうけんしゃ
～未来の有権者へ

No.001

かいぎ ぼうちよう 会議の傍聴

おとなになったら議会の本会議や
委員会でのような話し合いがさ
れているか、直接見たり聞いたりす
ることができます。これを「傍聴」と
いいます。



本会議が行われる議場の「傍聴席」は54席あります。

(一般席51席(その内車イス用スペース2台分があります)・記者用席3席)

傍聴は、先着順です。事前の予約は必要ありません。

体が不自由な方は、車イスのまま傍聴をすることができます。

傍聴の申込みをすると「傍聴券」がもらえます。それを持って席にすわります。

傍聴には、決まりごと(傍聴規則)があります。

例えば・・・

- ①傍聴席で、飲んだり食べたりしないこと。
- ②話したり、大きな音を出したりしないこと。

・・・などがあります。

傍聴をする人は、決まりごとを守らなくてはなりません！



傍聴席からみた議場のようす



傍聴席

編 集 後 記

広報委員会では、議会の取り組
みの内容をよりわかりやすく、親
しみやすい紙面を作り、議会を身
近に感じ、関心を持っていただき、
みなさまが、議会を傍聴したくな
るような臨場感のある議会だより
の発行を心掛け作成しています。

そこで、今回の議会だよりから、
議会で採決された条例、予算、議決
等について、審議結果一覧(6ペー
ジ)(議案番号、付議事件、結果(賛
成・反対の数、議決結果)、議員別
表決(〇×))についての掲載と共
に、報告事項一覧付議事件、主な内
容)について掲載をすることに
いたしました。

内容をご覧頂き、是非とも議会
に対してのご意見、ご要望をお寄
せただけでしたら幸いです。

今年、さらに議会改革、開かれ
た議会など住民から期待される議
会を目指し、上三川町の発展に努
力してまいりますので、よろしく
お願いいたします。

(神藤)

広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 神藤 昭彦 |
| 副委員長 | 海老原友子 |
| 委員 | 宇津木宣雄 |
| 委員 | 志鳥 勝則 |
| 委員 | 田村 稔 |